



海部地区陸上競技会～朝礼校長講話より～

5月27日（土）海部地区中学校陸上競技大会が稲沢陸上競技場にて行われました。選手それぞれが、今まで部活動終了後も残って練習してきた成果を発揮し、素晴らしい成績をおさめることができました。

海部地区陸上競技会 結果

男子	女子	総合 2 位
1年 1500m ……第1位	200m ……第1位	400mR ……第4位
1年 100m ……第5位	1年 800m ……第1位	低学年 400mR ……第5位
走り高跳び ……第5位	砲丸投げ ……第3位	
砲丸投げ ……第5位	砲丸投げ ……第4位	
3000m ……第6位	1年 100m ……第4位	
	走り高跳び ……第5位	



このように素晴らしい成績をおさめることができるとはたいへんうれしかったのですが、それ以上にうれしいことがあります。競技が終わり、各校それぞれテントなどの片付けを行っている時のことです。場内放送で「手の空いている人は、トラックにあいたスパイクの穴を埋める事に協力をしてください。」が流れました。その時、どの学校よりもはやく、弥富北中学校のみんながトラックに広がり穴埋め作業を黙々と進めていました。先生は、そのことが一番嬉しかったです。競技だけでなく、このようなことがしっかりできる北中学校の素晴らしさを見ることができ、とても感動しました。

陸上部に学んだこと～陸上部 主将 の話より～

「ベスト・ベスト・ベスト……」

これは、ぼくが大会当日、自分に言い聞かせていた言葉です。心の中は、不安と緊張でいっぱいでした。

「みんなに迷惑をかけるかもしれない」

とばかり考えていました。ところが、そんな気持ちとは裏腹に、競技の瞬間はすぐにやってきました。もう吐きそう、吐きそうで……。そんな時、後からの声援が聞こえ、振り向けば仲間がいました。仲間たちの支えで僕は悔いを残すことなくベストを尽くすことができました。



最後にみんなに伝えたいことがあります。僕たちが与えられる「ありがとう」や励ましの「どんまい」は、大会でいえば1点にもなりません。しかし、心をこめたその言葉たちは、どんな傷も心も癒やしてくれる万能薬です。また、今大会が最高のものになったのは、一人一人が精一杯の力を出し切り、全力で楽しんだからだと思います。みなさんも生活で起こる何事もプラスに向けて楽しみましょう。Let's enjoy です。そして、支えてくださった先生方、仲間たち、応援してくださったみなさん、ありがとうございました。心をこめて。